

**製品名: CDKN2A/p14ARF ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21576**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:14kD;Observed MW:16kD

**抗原情報**

遺伝子名	CDKN2A
別名	CDKN2A;CDKN2;MLM;Cyclin-dependent kinase inhibitor 2A;isoform 4;p14ARF;p19ARF
遺伝子 ID	1029.0
SwissProt ID	Q8N726
免疫原	ヒト CDKN2A/p14ARF の合成ペプチド

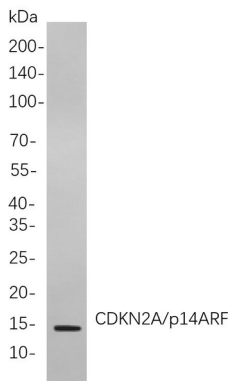
**背景**

細胞局在: 核。CDKN2Aは、最初のエクソンが異なる複数の転写産物バリエーションを生成する。少なくとも3つの選択的スプライシングバリエーションが報告されており、それらは異なるタンパク質をコードする。そのうち2つは、CDK4キナーゼの阻害剤として機能する

ことが知られている、構造的に関連のあるアイソフォームをコードする。残りの転写産物には、遺伝子の残りの部分から 20Kb 上流に位置する代替の最初のエクソンが含まれる。この転写産物には、他のバリエーションの産物とは構造的に無関係なタンパク質を特定する代替オープンリーディングフレーム (ARF) が含まれる。この ARF 産物は、p53 の分解に関与するタンパク質である E3 コピキチンタンパク質リガーゼ MDM2 と相互作用し、これを隔離することができるため、腫瘍抑制タンパク質 p53 の安定剤として機能する。CDK 阻害因子アイソフォームと CDKN2A によってコードされる ARF 産物は、構造的および機能的な違いがあるにもかかわらず、細胞周期 G1 の進行における CDK4 および p53 の制御的役割を通じて、細胞周期 G1 の制御において共通の機能を共有しています。CDKN2A は、様々な腫瘍において頻繁に変異または欠失しており、重要な腫瘍抑制遺伝子であることが知られています。

## 研究分野

## 画像データ



CDKN2A/p14ARF ウサギ mAb を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。